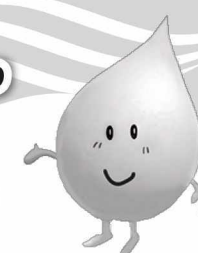


強靱な水道施設をめざして



三重県企業庁は
水道用水を県内18市町に
供給しています。

三重県企業庁
マスコットキャラクター「みずたまくん」

浄水場や水道管など、水道施設の「耐震化」「老朽化対策」に力を入れています！

持続可能な安定供給に向けた取り組み

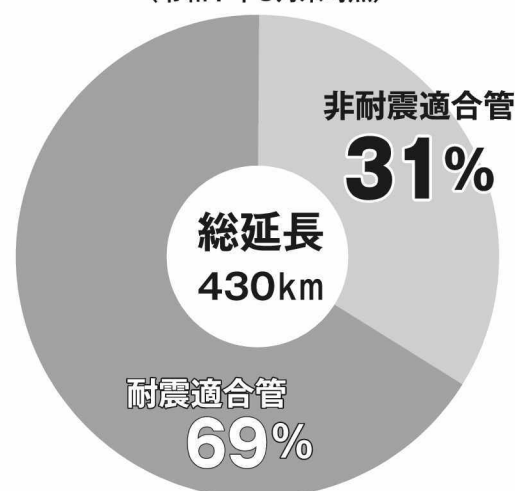
令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した下水道管路の破損に伴う道路陥没事故をはじめ、全国的にインフラ施設の老朽化、劣化に伴う大規模な事故が発生しています。また、能登半島地震では飲料水や生活用水が長期にわたり断水し、住民の皆さんの生活に大きな影響を与えたため、水道水や水道施設の重要性が再認識されています。

三重県企業庁では南海トラフ地震や近年頻発する自然災害への対応とともに、AⅠやビックデータなども活用し、耐用年数、劣化状況等を総合的に判断して効率的な老朽化対策を進め、強靱な水道施設の整備をめざします。

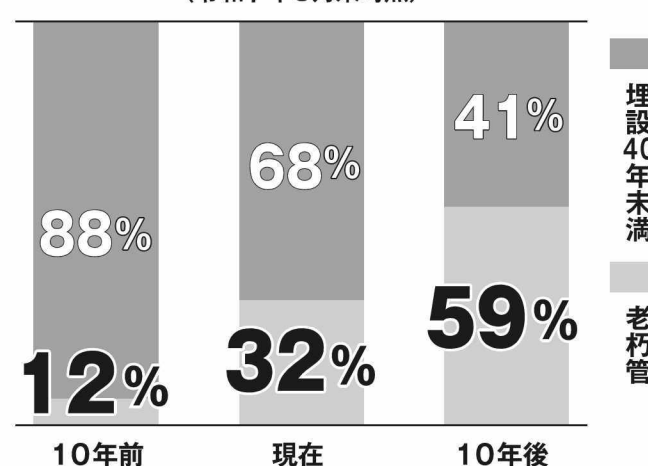
地震に弱い水道管が
まだ31%あり、今後、
老朽化の進行も見込ま
れるため、引き続き「耐
震化」や「老朽化対策」
の取り組みが必要です。



耐震適合管の割合 (令和7年3月末時点)



老朽管（埋設40年以上）の割合 (令和7年3月末時点)



直径25cmの水道管を
1km耐震化するには、
約1億4千万円もの費用
がかかります。
※更新箇所状況により変動します。



災害に備える取り組み

水道施設の耐震化、風水害対策、応急復旧用資機材の確保に取り組んでいます。さらに、災害発生時に迅速に対応できるよう、応援協定を締結し市町や民間事業者と連携した実践的な訓練を行っています。



調整池（水を貯めるタンク）の耐震補強



大規模災害への対応訓練

被災地での支援活動

能登半島地震では、大きな被害を受けて、長期の断水を余儀なくされた被災地を支援するため、給水車と職員を派遣し、生活に必要な飲料水の応急給水活動を実施しました。



七尾市での応急給水活動

安全で安心な水道水の安定的な供給は、皆さんからの水道料金によって支えられています。

水でくらしを支える 三重県企業庁

三重県企業庁は、安全・安心な「水道用水」をお住まいの市町を通じてご家庭へお届けするとともに、「産業の血液」とも呼ばれる「工業用水」を県内100以上の工場に供給して、県民の皆さんのくらしや産業を支えています。

※「水道用水」は県内18市町に、「工業用水」は95社107工場に供給（令和7年4月1日時点）。

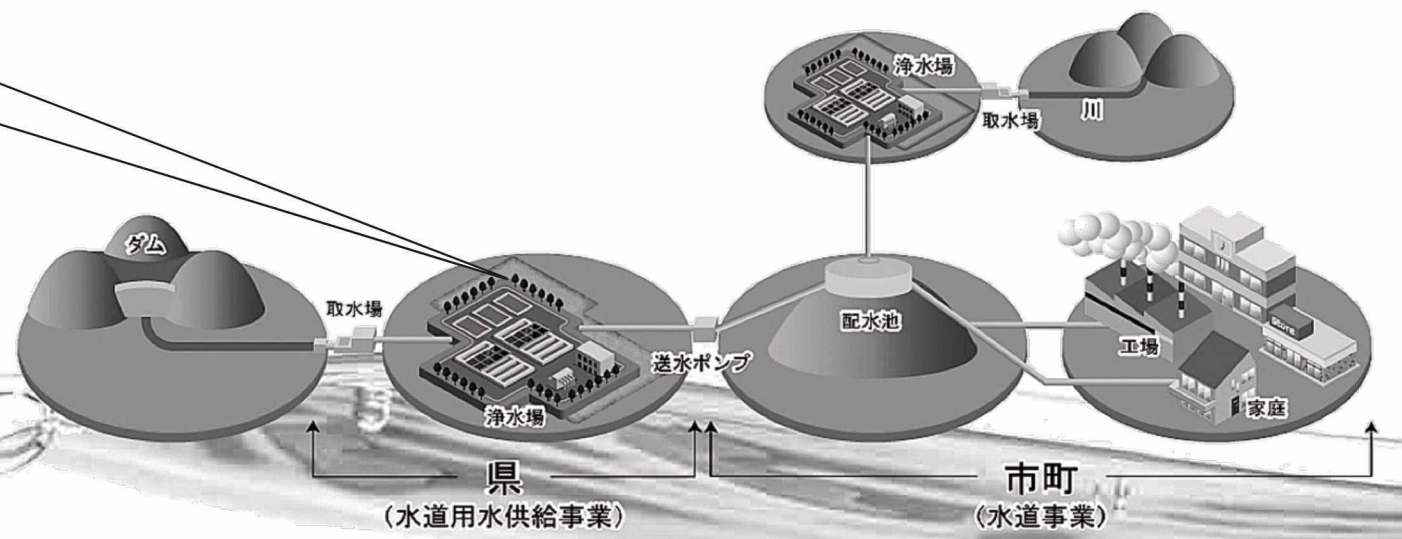
水道用水

企業庁の浄水場で作った水を市町を通じてご家庭にお届けしています。



工業用水

四日市コンビナートなど、県内の工場で使われている工業用水の多くを企業庁がお届けしています。



職場の雰囲気わかる！
技術職の
1日に密着



ホームページ

三重県企業庁では技術職員を
募集しています。

くらしに欠かせない「水」を
安定的にお届けするために
多くの技術職員が活躍しています！
職員や職場の雰囲気を
ホームページやInstagramで
発信しています！



Instagram



採用のご案内

問い合わせ先

三重県企業庁 企業総務課

TEL 059-224-2822 FAX 059-224-3045 E kigyok@pref.mie.lg.jp



三重県企業庁に
ついてはこちら！